

**袖ヶ浦市電子市政推進計画
実績及び評価書**

平成23年3月

袖ヶ浦市

目 次

1 袖ヶ浦市電子市政推進計画の概要	-1-
2 計画の分野別目標と実績	-2-
3 計画の施策別実施状況	-7-
4 電子市政推進計画の評価	-12-

1 袖ヶ浦市電子市政推進計画の概要

(1) 計画策定の趣旨

袖ヶ浦市総合計画及び国の指針等を踏まえ、高度にIT化された電子市役所としての袖ヶ浦市を構築するための具体的な実施計画（アクション・プラン）であり、具体的な取り組み方針に沿って、関係施策を重点的、かつ迅速に実施するために策定するものです。

(2) 計画の期間

平成13年度（2001年度）から平成22年度（2010年度）までの10ヵ年とし、市の後期長期計画の期間と同一にしました。また、平成13年度から平成15年度が「第1期実施計画」に、平成16年度から平成18年度が「第2期実施計画」に、平成19年度から平成22年度が「第3期実施計画」にそれぞれ対応するように設定しました。

(3) 計画の基本目標

ア 市民の満足度が高い行政サービスの推進

市民の方々が実感できるサービス向上の実現のため、ITを活用することで「いつでも」、「どこでも」必要な各種の行政サービスが受けられる、「ノンストップ・ワンストップの行政サービス」を目指します。さらに市民の高い満足度が得られるような行政サービスを目指していきます。市民の立場に立った申請・届出等手続の電子化や公金の電子納付などにより、迅速で便利な信頼できる行政手続等を実現します。さらに、防災など広範な分野へITを導入して、便利さだけでなく、市民の安心を届ける行政サービスの実現を進めていきます。

イ 業務改革によるスリムで効率的な行政

業務の抜本的見直しによる効率化を進めるとともに、意思決定など内部事務処理の簡素化、迅速化を図ります。また、庁内の情報共有、共用化により業務効率の向上、会議等の効率的な運営、意思決定にあたっての知識や知恵の共有化を進め、職員の政策形成能力向上、市民サービスに関与できる時間割合の増加等をそれぞれ図り、これまで以上に効率的な庁内業務の促進に努めていきます。

ウ 市民に開かれた、身近な市政の実現

行政情報を積極的に提供するため、市のホームページの充実などにより、行政情報の入手や検索を容易にするとともに、市民・事業者の方々との双方向のコミュニケーションにより、広く市政に意見が反映される仕組みをつくります。市政との一体感を醸成し、分かりやすく身近で、より開かれた市政の実現に努めます。

2 計画の分野別目標と実績

ITによる行政サービスの向上

【目標】

ITを活用した行政サービスの充実を図ります。市民ニーズに即して、より利用しやすい行政サービスを目指します。このことにより、市民満足度の高い行政サービスを実現し、市政への理解、市民参加など市民の声が行政に反映されるようにします。

さらに、各種行政サービスを電子化することで、市民の行政サービスへの高い満足度、市民や事業者の市政への理解や参加を促進して、電子市政の推進、行政サービスの充実に努めます。

【実績】

・ホームページの更新、議事録及び議会の録画配信、防災情報公開などにより、きめ細かな情報提供を迅速に行い、市民や事業者が利用しやすいホームページの充実を図ることができました。

・電子メール「市民の声」を開設、パブリックコメントを実施し、市民や事業者の市政参加を促進し、市政に市民等の声が的確に反映できました。

・行政サービスの電子化として、「ちば電子申請・届出サービス」への参加、公共施設予約システムや図書館蔵書予約システムの導入などによる、行政手続等のオンライン申請を開始し、市民・事業者は、「どこからでも、24時間」申請・届出等の手続ができるようになりました。

また、期日前投票管理システム、開票自動読取機及び開票集計システムの導入により、開票時間を短縮し費用の削減及び市民サービスの向上が図れました。

なお、公共事業調達について、仕組みを現在構築中です。

ITによる効率的な行政運営の実現

【目標】

これまで煩雑に処理されてきた各種事務を電子化、システム化することを通して、庁内事務の合理化、簡素化を促進し、事務の効率化を推進します。このことにより、職員が本来時間を割いて対応すべき業務に注力できるようにします。推進にあたっては、費用対効果を考慮しながら、優先順位を明確にした取組みを行います。

【実績】

・例規集及び法令集、各種管理台帳の電子化などの導入により、ペーパーレス化や事務効率の向上など、庁内事務の簡素化・合理化が図れました。

・グループウェアの活用により、共通文書や各種マニュアルなど、庁内における情報共有化、情報伝達の迅速化が図れました。

・統合型GIS(試験機)を導入し、地形図、航空写真データ等の共有化を行ったことで、各課において新たにシステムを構築する費用の削減を行うことができました。

情報通信基盤の整備

【目標】

市民サービスの電子化及び庁内における各種業務の効率化、電子市政に向けた取組みのための情報基盤の整備を実施していきます。推進にあたっては、国・県の動向を踏まえながら、費用対効果等を考慮して取組みます。

【実績】

・総合行政ネットワーク(LGWAN)が整備され、地方公共団体間や国との間の迅速な文書交換や、法令、基礎的統計等の情報の共有を実現できました。また、住民基本台帳ネットワークシステム整備により、市町村の区域を越えた住民基本台帳に関する事務処理ができるようになりました。

・庁内情報通信基盤として、全庁LANシステム及び庁内インターネット系LANを構築し、職員一人1台パソコンの整備により事務の効率化を図るとともに、各種情報システム導入における費用削減が図れました。

・従前稼動している各種システムの更新や文書・財務システムの導入により、電子自治体構築のための基礎となるシステム基盤の整備を実施し、電子市政の推進、効率的な事務体制を推進できる庁内情報化の基盤整備を推進しました。

・地域情報化のための情報通信インフラの整備として、横田地区においてケーブルテレビ施設を整備し、高速通信環境が整えられました。

ITによる教育生涯学習分野の充実

【目標】

ITを活用した高品質な学校教育、生涯学習等を推進します。情報化を推進するにあたっては、学校教育の情報化の一層の推進、学校教育施設の情報通信基盤の整備、学校教育の情報化推進体制の充実、及びITを活用した多彩な生涯学習機会の提供、生涯学習施設の情報化を図ります。さらに、ITを活用した国際交流活動の充実、ボランティア支援の充実にも取り組めます。

【実績】

・学校間における情報通信基盤である、イントラネット「ウグイスネット」を整備し、生涯学習情報、公共施設予約や図書館蔵書予約システムなどの導入により、広く地域情報を発信し、インターネットや携帯電話から受付可能としたことで、市民の利便性向上や生涯学習の充実が図れました。

・学校教育分野の情報化促進では、小中学校にコンピュータの配置を行い、情報教育環境の拡充が図れました。

・外国人のための生活便利帳（英語版）を作成、配布し、各種行政サービスの情報提供などにより、ITによる国際交流活動の充実を図りました。

・ITによるボランティア支援として、市ホームページ内において、NPO・ボランティアの情報を提供することで情報共有を図りました。

ITによる市民健康福祉分野の充実

【目標】

保健・福祉等の庁内事務と市民向けサービスの高度化をIT活用により推進します。ITを活用した市民向けサービスの拡充とITを活用した庁内事務の合理化、効率化に取り組めます。

【実績】

・インターネットを活用した子育て情報のポータル環境を構築し、市民、子育て団体、行政の情報環境を共有化することにより、子育て情報の発信・子育てコミュニティ作りの支援が図れました。児童手当・児童扶養手当・乳幼児医療・生活保護・健康管理システムなどの導入により、法改正への対応、申請・審査・支給事務等の迅速化等、ITによる保健・福祉等の関係事務の効率化を図ることができました。

・高齢者緊急通報システムの充実により、救急車の手配並びに緊急連絡先への連絡を行えるようになり、視覚障害者用活字文書読上げ装置の導入により、障害者等への情報提供の充実が図れ、ITによる高齢者、障害者への支援の推進を図りました。

ITによる消防防災分野の充実

【目標】

消防・防災活動を迅速かつ的確に遂行し、市民の生命・財産の安全を確保するために、ITを活用した体制を整備します。情報通信基盤の一層の拡充、ITを活用した消防・防災分野の体制の拡充等を推進していきます。なお、消防・防災分野における情報化施策の実施にあたっては、国・県の動向に整合させつつ、万全の体制で対応します。

【実績】

・消防・防災分野における情報化の推進を図るため、全国の自治体及び消防を結ぶ衛星通信ネットワーク、消防本部等にLANを構築し、国、県、市町村、各消防本部(局)等との情報交換、災害情報の共有化及び対策、業務の効率化など、情報通信基盤の一層の拡充を図りました。

・生活安全メールにより市民へ迅速に災害情報等を提供し、緊急時の対応に万全の体制を構築し、また、地理情報システム(GIS)を利活用して、消防・防災情報を有効活用できる防災地理情報システムを構築し、119番通報の受信から災害等の出勤までの時間短縮を図るなど、ITを活用した消防・防災分野の体制の拡充等を推進しました。

ITによる産業振興等の充実

【目標】

調和のとれた魅力ある産業都市をめざして、ITを活用した産業の活性化を促進します。安全で快適な潤いのある都市をめざして、ITを活用して環境保全に取り組みます。市民が安心して消費活動を行うことができるように、ITを活用した消費者相談体制の充実、適切な情報提供等を推進します。

【実績】

・産業振興のためのIT化推進として、袖ヶ浦市観光協会ホームページを公開し、市の認知度向上や観光客の増加を図ったり、ホームページを利用した椎の森工業団地第1期分の分譲に係る企業誘致により、他県・他市からの進出を図るなど、ITを活用した産業の活性化を促進しました。

・環境保全の推進として、市ホームページに不用品交換コーナーを設置し、市民への情報提供とリサイクル意識の向上を図りました。

・消費者情報オンラインネットワークシステムを導入し、消費者への情報提供や消費者政策の企画・立案の基礎資料として活用したことで、消費者問題の早期解決と未然防止が図れました。

電子市政実現に向けた推進体制の拡充

【目標】

電子市政を着実かつ迅速に実現するために、庁内における組織体制の整備、教職員のITリテラシーの向上、情報セキュリティ対策、個人情報保護対策に取り組めます。また、地域情報化の推進にあたっては、デジタルデバイドの解消に向けた取組み、市民のITリテラシーの向上を通じて、ITを活用した市民の豊かな生活の実現を図っていきます。

【実績】

・行政事務において使用している通信回線を、本庁及び出先機関と教育関係施設との2元構成とし、さらに全庁LANと住民記録系LANの統合により適正化を図ることで、コストの削減及び情報セキュリティ対策、運用の簡素化を図りました。また、「袖ヶ浦市情報化総合推進本部」の設置、「袖ヶ浦市電子情報システムの管理運営に関する規程」の整備により、総合的な推進体制と具体的な事業に関して適正な管理運営を図るための組織を定め、ネットワークを効率的に運用できる体制の整備を推進しました。

・職員のニーズや市民の誰もがパソコン操作に対応できるようITリテラシーの段階に応じて、講習や教育講座を実施し、ITリテラシーの向上及びデジタルデバイドの解消を図りました。

・情報セキュリティ対策及び個人情報保護対策として、「袖ヶ浦市情報セキュリティポリシー」の策定、改正を行い、情報セキュリティを確保するための方針、体制、対策等を包括的に定め、個人情報保護制度の条例の改正や内部向け手引きの更新を行い、職員への制度周知、また、ホームページ等を活用し、市民への制度周知と運用結果を公表しました。

3 計画の施策別実施状況

ITによる行政サービスの向上

- 1 ホームページの充実
 - (1) ホームページの一層充実
 - 一課1ホームページの実現【達成】
 - ホームページ検索エンジンの導入【達成】
 - i-mode等携帯端末による閲覧への対応.....【達成】
 - 市民の意見の積極的な収集【達成】
 - 市民電子会議室の開設【中止】
 - 政策形成プロセス情報の提供【達成】
 - 防災情報のホームページによる提供【達成】
- 2 行政サービスの電子化
 - (1) 申請・届出等手続の電子化の推進
 - 申請・届出等手続の電子化の促進【達成】
 - 申請・届出等手続のワンストップサービスの実現【未達成】
 - 申請書のダウンロードサービスの充実【達成】
 - (2) 電子調達・電子入札システムの導入【達成】
 - (3) 電子機器利用による選挙システムの導入【達成】
- 3 広域行政サービスの推進
 - (1) 広域行政サービスの推進【中止】

ITによる効率的な行政運営の実現

- 1 庁内事務の簡素化・合理化の推進
 - (1) 例規集のデータベース化の推進【達成】
 - (2) パソコン等活用による効果的な会議の推進【達成】
 - (3) 各種管理台帳の電子化の推進【未達成】
 - (4) 共通庶務事務の電子化の推進【中止】
 - (5) 貸付金管理システム導入【未達成】
- 2 庁内情報の共有化、伝達の迅速化
 - (1) 庁内情報のデータベース化の推進【達成】
- 3 統合型地図情報システム(GIS)の構築
 - (1) 統合型地図情報システム(GIS)の構築【未達成】

情報通信基盤の整備

- 1 国・県とのネットワーク基盤の整備
 - (1) 総合行政ネットワーク（L G W A N）の整備【達成】
 - (2) 住民基本台帳ネットワークの整備【達成】
- 2 庁内情報通信基盤の整備
 - (1) 行政情報化推進事業
 - L A N構築、グループウェア導入【達成】
 - 一人1台パソコン整備【達成】
 - 既存システムの連携【達成】
- 3 電子認証基盤の整備
 - (1) 電子認証基盤の構築（個人認証・組織認証基盤）
 - 個人認証基盤の構築【達成】
 - 組織認証基盤の構築【達成】
- 4 システム基盤の充実
 - (1) 行政情報システム再整備事業
 - 人事給与システム再構築【達成】
 - 耕作台帳システム更新【達成】
 - 農家台帳システム更新【達成】
 - 児童手当システム更新【達成】
 - 財務会計システム更新【達成】
 - 健康管理システム更新【達成】
 - 下水道受益者負担金システム更新【達成】
 - 住民記録系システム更新【達成】
 - 税系システム更新【達成】
 - (2) 文書管理システムの導入【達成】
 - (3) 歳入・歳出の電子化（マルチペイメントネットワークの活用）の推進...【中止】
 - (4) 電子決裁システムの導入【達成】
 - (5) 行政評価システムの導入【達成】
- 5 地域情報化のための情報通信インフラの整備
 - (1) C A T V施設整備の促進【達成】
 - (2) I Cカードの導入【未達成】
 - (3) 情報キオスク端末の設置【未達成】
- 6 高度情報拠点施設の整備
 - (1) 情報拠点の整備【未達成】

ITによる教育生涯学習分野の充実

1 生涯学習の充実

- (1) 生涯学習情報提供システム整備事業【達成】
- (2) 公共施設予約システムの導入【達成】
- (3) 図書館電子情報サービス推進事業【達成】
- (4) 博物館等の情報化
 - 博物館情報検索システム開発事業【達成】
 - デジタル・ミュージアムの検討【達成】

2 学校教育分野の情報化促進

- (1) 小・中学校における情報教育環境の拡充
 - 小中学校における情報機器やソフト等の情報教育環境の整備 ...【未達成】
 - 幼稚園における機器・ソフトの整備【達成】
 - 教育用コンテンツの充実【達成】
 - 教材貸出システムの更新【達成】
 - 不登校児童生徒の在宅学習支援【未達成】
 - 遠隔交流授業の実現【達成】
 - フィルタリングソフトの導入【達成】
- (2) 学校における情報通信基盤の整備
 - 教育関係機関のイントラネット構築【達成】
 - 高速情報通信基盤の実現【達成】
- (3) 情報教育指導者、情報システム管理者の育成
 - 情報教育指導者の育成【達成】
 - コンピューター・システム・エンジニアの雇用【達成】
 - コンピューター指導員の派遣【達成】
- (4) 学校事務等の効率化の促進
 - 学齢簿管理システム【中止】
 - 学校関係予算執行管理システム【中止】
 - 給食費等の徴収システムの導入【中止】

3 ITによる国際交流活動の充実

- (1) 在住外国人情報交流ネットワークの整備【未達成】
- (2) 海外の日本人学校との交流ネットワークの整備【達成】

4 ITによるボランティア支援

- (1) ボランティア活動支援システムの導入【達成】

ITによる市民健康福祉分野の充実

- 1 ITによる保健・福祉等の関係事務の効率化
 - (1) 児童手当・児童扶養手当処理システムの導入【達成】
 - (2) 生活保護システムの導入【達成】
 - (3) 障害者福祉システムの導入【未達成】
 - (4) 総合保健・健康・福祉情報システムの構築【中止】
 - (5) 健康管理システムの更新
 - 健康管理システムの更新(再掲)【達成】
 - 児童・生徒の健康管理システム化の推進【中止】
 - (6) 乳幼児医療システムの導入【達成】
- 2 ITによる高齢者、障害者への支援の推進
 - (1) 高齢者、障害者に対する情報化支援
 - 高齢者緊急通報システムの充実【達成】
 - 徘徊高齢者の位置検索システムの導入【中止】
 - 情報提供などのバリアフリー化の実現【達成】
- 3 ITによる子育て支援
 - (1) 子育て情報の発信・子育てコミュニティづくりの支援【達成】
- 4 福祉・医療関係マップのインターネットによる提供
 - (1) バリアフリーマップ提供システムの導入【未達成】
 - (2) 医療機関診療マップ提供システムの導入【中止】

ITによる消防防災分野の充実

- (1) 消防・防災分野における情報化の推進
 - パソコンの一人1台体制の確立と消防本部内LANの構築【達成】
 - 消防・救急無線のデジタル化【達成】
 - 衛星通信ネットワーク【達成】
 - 防災地理情報システム【達成】

ITによる産業振興等の充実

- 1 産業振興のためのIT化推進
 - (1) 農業、観光の情報化【達成】
 - (2) 商工業の情報化等【中止】
 - (3) 事業者のIT環境整備の推進【達成】
- 2 自然環境保全の推進
 - (1) 環境共生まちづくり支援システムの充実【達成】
 - (2) リサイクル情報提供システムの導入【達成】
- 3 消費生活問題への対応
 - (1) 消費者情報オンラインネットワークシステムの導入【達成】

電子市政実現に向けた推進体制の拡充

- 1 通信回線の管理体制、情報化推進の組織体制の整備
 - (1) 通信回線の体系的管理、情報化推進の組織体制の整備
 - 通信回線の体系的管理の強化【達成】
 - 庁内情報化推進組織の検討【達成】
 - ネットワークセンター（統合的管理施設）の設置検討【未達成】
- 2 職員のITリテラシーの向上
 - (1) 職員のITリテラシーの向上、サポート体制の整備【達成】
- 3 市民のITリテラシーの向上
 - (1) IT基礎講習会事業【達成】
- 4 地域情報化推進のための人材育成
 - (1) 地域情報化リーダーと情報化促進ボランティアの活用【未達成】
- 5 情報セキュリティ対策及び個人情報保護対策
 - (1) 情報セキュリティ対策及び個人情報保護対策
 - 情報セキュリティポリシーの策定【達成】
 - 個人情報保護対策の充実【達成】

4 電子市政推進計画の評価

袖ヶ浦市電子市政推進計画の策定においては、市民の満足度が高い行政サービスの推進、業務改革によるスリムで効率的な行政、市民に開かれた身近な市政の実現が大きな目標でありました。

計画の目標を達成するため、98項目の個別事業を推進しました。

このうち72項目で計画どおり事業の目標を達成しました。しかし、計画を実施したが目標まで達しなかった、計画を実施していく上で問題点が発生し検討が必要になったなどの理由により、14項目が継続あるいは検討中で目標未達成となっています。

また、費用対効果が得られない、情報化の進展により計画が実状と合わない、代替手段で対応したなどの理由により12項目を中止としました。

事業の推進の結果、計画の期間中、国における電子自治体に関する取組みとして、地方公共団体を相互に接続する総合行政ネットワーク(LGWAN)が運用を開始し、住民基本台帳ネットワーク、組織認証基盤が整備されました。

本市においても、一人1台パソコンの実現する全庁LANシステムの運用を開始し、文書管理システムの導入や、住民記録・税等の基幹情報システムのオープン化など、情報化の基盤整備を促進するとともに、市のホームページの充実、生涯学習情報提供システムや図書館電子情報サービス推進事業など、市民の利便性向上に向けた情報化施策を実施、さらに、個人情報保護・情報セキュリティ対策を実施してきました。

このように情報化施策を行ったことで、庁内の情報共有、共用化により、職員の政策形成能力向上、市民サービスに関与できる時間割合の増加等、これまで以上に効率的な庁内業務の促進が図られ、また市民の意見が市政に反映される仕組みづくりを行うことができました。

しかし、情報化施策が着実に進展している一方で、住民が電子自治体としての恩恵を実感できる機会が少ないことや、事務の電子化は進んでも簡素化・効率化が不十分であること、地域の問題解決にICTを十分活用できていないこと、情報セキュリティリスクの増大といった課題があります。

今後の情報化施策では、情報化の進展動向や国等の政策方針を踏まえ、住民に対しては行政サービスの高度化、地域コミュニティにおいては地域の課題解決、自治体内部においては行政の簡素化・効率化を実現することが重要であると考えられます。

袖ヶ浦市電子市政推進計画実績及び評価書

平成23年3月

作成：袖ヶ浦市総務部行政管理課